

準優勝したSASUKE名古屋ヤング



悔しい準Vも「よく頑張った」

SASUKE名古屋ヤング コールド負け

で悔しい準優勝となった。準決勝で13-3とコールド勝利を収めたが、決勝では打線が沈黙。初回の3番吉川晴太、4番中森皓也（ともに3年）の2安打のみに終わった。福原正彦監督は「力負けです。積極的に打ちにいいと言いましたが、対応しきれなかった」。引退する3年生たちに「まとまりのある、バランスの取れたチーム。（全国大会で）春3位夏優勝、今回も準優勝ですが決勝まで来られた。よく頑張ったと思います」とねぎらった。

ヤングリーグ加盟チーム募集/問い合わせは...

【F...】
6
5
8
1
9